

行動宣言

私は、多様なライフスタイルを尊重し、誰もが自分らしく暮らし、働き続けることのできる魅力ある長野県づくりに向けて、女性の職業生活における活躍を推進する以下の取組を行うことを宣言します。

自組織内における取組

計画期間:2025年3月31日まで

目標1:「育児休職および配偶者出産休暇の取得率を次の水準以上にする」

男性職員・・・【育児休職】計画期間中、取得率を50%以上とする

【配偶者出産休暇】計画期間中、100%とする

女性職員・・・【育児休職】計画期間中、取得率100%を維持する

【具体的取り組み】

- ◆男性職員・女性職員の双方の意識醸成と周知啓発
- ◆アンコンシャスバイアス(無意識の偏見・思い込み)をなくす取り組み
- ◆配偶者が妊娠または出産した男性職員および職場に対する個別の働きかけ
- ◆休職中の不安解消や安心して職場復帰できる環境づくり等

目標2:「男性職員による子の看護休暇の取得を促進する」

【具体的取り組み】

- ◆女性に偏っている「子の看護休暇」について、対象の男性職員、および、職場へのアナウンスや庫内報などにより、制度・取得事例の周知を定期的に図り、育児参画意識を向上させ、男性職員の「子の看護休暇」取得促進を図る。
- ◆アンコンシャスバイアス(無意識の偏見・思い込み)をなくす取り組み(ニュースやチェックリストなど意識啓発ツールの配付、メッセージの発信など)を実施する。

目標3:「計画年休等を通じ、年次有給休暇取得を促進する(一人当たり年間平均10日以上)」

【具体的取り組み】

- ◆年次有給休暇の取得日数を、一人あたり平均年間10日以上を目標に、職場ごとで計画的に取得できる環境整備を行なう。
- ◆庫内報等を通じて、年休積立制度における、育児・介護といった利用可能な使用目的についてあらためて周知を行ない、さらなる年休取得意識の向上を図る。

会のメンバー拡大に向けた取組

女性活躍推進および次世代育成支援にかかる取組みをホームページで共有し、仕事と育児を両立できる職場環境づくり、魅力ある長野県づくりに取組みます。

2023年 9月 14日

(企業・法人等名) 長野県労働金庫

(役 職) 理事長

(氏 名) 小池 政和